

食でつながる
フェスタ埼玉

こども食堂フォーラム



事前申込制
各200名
限定

広げよう! 子供の居場所



埼玉県マスコット
「コバトン」

令和2年度は「地域全体で子供を育てる」をコンセプトに開催!

子供の居場所所有識者等による基調講演、
開催地域で活動する方々によるパネルディスカッション・事例紹介、
フードドライブを実施!



埼玉県マスコット
「さいたまっち」

第2回

9/15(火)

12:30~15:30

所沢市民文化センター ミュース
マーキーホール(中ホール)

(お申込開始日:9/1(火)~)

基調講演 12:35~13:25

「コロナ禍において見えてきた子供の居場所の役割と活動を継続するための秘訣」

講師 湯浅 誠

全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長
東京大学先端科学技術研究センター特任教授
社会活動家



パネルディスカッション 13:35~14:35

「多様な立場の方々が地域での子供の居場所活動に取り組む意味・成果」

事例発表 14:45~15:20

第3回

11/2(日) 13:00~16:00

熊谷文化創造館さくらめいと 太陽のホール

(お申込開始予定日:10/7(水)~)

第4回

11/26(木) 13:00~16:00

春日部市民文化会館 小ホール

(お申込開始予定日:10/30(金)~)

第2回 お申込み方法

専用フォーム <https://ideare.work/kodomoshokudo/tokorozawa/>

お申込みに関する
お問合せ TEL:048-762-6250 こども食堂フォーラム事務局(株式会社セレスポ)
担当:松尾・與那嶺・鈴木(平日9時~16時)

※入力する環境がない場合、お電話にてお問合せください。
※同じ時間に到着した場合はフォーム入力の方が優先となります。
※第3回、第4回のお申込みについての詳細は別途案内します。

こども応援ネットワーク埼玉

検索



200名様限定!
URLまたはQRコードから
お申込可能!



主催:埼玉県、一般社団法人全国食支援活動協力会

助成:赤い羽根福祉基金×アサヒ飲料 公益財団法人キユーピーみらいたまご財団、公益財団法人キリン福祉財団

後援:所沢市、埼玉経済同友会、埼玉県経営者協会、埼玉県商工会議所連合会

赤い羽根
福祉基金

所沢市社会福祉協議会



生活支援
コーディネーター
佐藤 文氏

社会福祉法人所沢市社会福祉協議会地域福祉推進課職員。子どもの居場所支援事業、所沢市(第1層)生活支援コーディネーターの担当をしている。高齢者が地域で活躍する場として、子供の居場所に高齢者が関わることの良さを実感している。

所沢市社会福祉協議会では、「こどもの居場所支援事業」として子供の居場所づくりを目的に活動する団体やグループに対して、立ち上げ・運営資金の一部助成のほか、連絡会等を実施している。

川越子ども応援パントリー



「なくそう!『子どもの貧困』川越シンポジウム実行委員会」実行委員長
時野 関氏

4人の娘の父。子供が産まれるまでは子供に全く関心はなかったが、子育てを通じてその大切さを実感。長らく保育園保護者としての活動、並行して川越市の子育ての審議会の委員を勤めている。2018年秋、「なくそう!『子どもの貧困』川越シンポジウム実行委員会」を立ち上げ、市民への問題提起と心ある市民の結集を開始。2020年春より「川越子ども応援パントリー」を立ち上げ、市内の2つのお寺とコラボしてフードパントリー事業を行っている。8月から学習支援事業もスタート。

富士見みんなでプロジェクト(子ども食堂)



代表
東海林 尚文氏

子ども食堂では毎回様々なジャンルのスペシャリストを招き、食事とともに子供達に体験の機会も提供。コロナ禍においては、近隣の飲食店と連携してドライブスルー方式でお弁当を配布するなどの活動を継続。「富士見市子ども・若者の居場所応援ネット」の代表も務める。子供の居場所づくりに関わる団体が情報を共有し協働することで新たな取組が生まれると感じている。皆で子供達を見守る地域を目指す。

埼玉りそな銀行



経営管理部
SDGs推進室 室長
伊藤 舜輔氏

埼玉りそな銀行では、SDGsを新機軸とした全社的な推進体制を構築するため、平成30年にSDGs推進室を設置、本業を通じたSDGsの推進と様々な社会貢献活動を実施している。令和2年8月には、顧客の財産の遺贈先・受取先を「子ども食堂応援基金」に指定できる「SDGs遺言信託」と「SDGsマイトラスト」の取扱いを開始するなど、地域と協働し子供の居場所づくりをサポートする取組みを展開している。また、支店のセミナールームを活用して子供の居場所の立上げを支援するなどの取組みも実施している。

事例発表 14:45~15:20

子供の居場所 コミュニティ広場「にこまる」 代表 高橋 直美氏

令和2年7月に、ふじみ野市に子供の居場所をオープン。子供達へのお楽しみ企画を実施し、お土産にお弁当を配布するなどの活動を展開。「コロナ禍においてもできる活動」事例や体験活動、学習支援、食育など、今後の活動予定等についてもお話いただけます。



おへそ食堂 代表名取 直子氏

子ども食堂をはじめ、多世代交流拠点として草木染めや味噌づくりなど様々な体験活動を実施。コロナ禍においても、今までの地域の方々とのつながりを生かし活動を継続している。オンライン子ども食堂の実施など、たくさんのユニークな取組をお話いただけます。



子ども食堂ひこうき雲 筑波大学附属坂戸高等学校2年 梅谷一主さん、内藤泰良さん

食を通じて地域の子どもや学生、大人が繋がるコミュニティを目指して、筑波大附属坂戸高校で活動を展開。実際に活動する高校生から、現在の活動の様子を紹介いただくほか、活動を通じて思うことや考えること、今後取り組んでみたい活動などについてお話いただけます。



上板塑性株式会社 代表取締役 武山 睦子氏

1951年創業。冷間鍛造という製法をいち早く取り入れた、いわば「冷間鍛造のバイオニア」として、お客様や地域から必要とされる会社を目指して事業を展開。三芳町社会福祉協議会や地域の方々と連携し、フードバンク三芳を設立。埼玉フードパントリーネットワークの中間拠点(倉庫)の役割も担っている。企業として活動を始めたきっかけや取組内容のほか、企業が活動に参加する意義などもお話いただけます。



アクセス

所沢市民文化センター ミュース

所在地:〒359-0042

埼玉県所沢市並木一丁目9番地の1

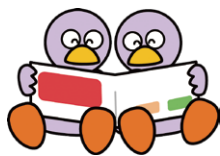
西武新宿線「航空公園」駅より徒歩約10分/バス約3分

電車をご利用の場合

- 西武新宿線「航空公園」駅より徒歩約10分
 - 池袋駅より約30分(所沢駅乗換)
 - 西武新宿駅より約40分
 - 本川越駅より約20分
 - JR国分寺駅より約20分(東村山駅乗換)
 - JR大宮駅より約60分(川越駅乗換)

バスをご利用の場合

- 「文化センターミュース」下車すぐ
 - 1番乗場「新所沢駅東口」「並木通り団地」行き
 - 2番乗場「エスティン所沢」「所沢駅東口」行き
 - ところバス「東路線(柳瀬循環コース、松井循環コース)」



埼玉県マスコット「コバトン」

